

めぐみイエス・キリスト教会

2020年7月12日(日)第二主日礼拝
週報「通算第514号」



2020年標題聖句

第 I テサロニケ5章16節～18節

《いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。》

第一礼拝(教会にて) 毎週日曜日 午前10時～11時

第二礼拝※中止

聖書の学びと祈り会 毎週水曜日 午後6時～(各家庭にて)

牧師 鈴木 竜 実
ますみ

※当教会は、モルモン教、エホバの証人(ものみの塔)、統一教会(原理福音)とは、一切関わりがありません。

◇◆◇2020年7月12日 第二主日礼拝 午前10時

司会 鈴木竜実牧師 奏楽 佐野みゆきさん

◎礼拝プログラム

【前奏祈祷】

【賛美Ⅰ】 新聖歌248「人生の海の嵐に」 p. 382

【交読文】 No.57コリント人への手紙Ⅰ第13章 p. 925

【賛美Ⅱ】 新聖歌259「聖いふみは教える」 p. 404

【使徒信条】

【主の祈り】

【先週説教】

【賛美Ⅲ】 オリジナル賛美No.6「イスラエルがエジプトから」

【聖書朗読】 使徒の働き3章1節～6節(2017新約p. 236下段)

【礼拝説教】 《美しの門において》

【聖餐式】

【賛美Ⅳ】 新聖歌162「ハレルヤ・ハレルヤ」 p. 232

【平和祈り】

【頌 栄】 新聖歌63 「父・御子・御霊の」 p. 85

【祝祷後奏】

※本日の聖書箇所「使徒の働き」3章1節～6節

3:1 ペテロとヨハネは、午後三時の祈りの時間に宮に上って行った。

3:2 すると、生まれつき足の不自由な人が運ばれて来た。この人は、宮に入る人たちから施しを求めるために、毎日「美しの門」と呼ばれる宮の門に置いてもらっていた。

3:3 彼はペテロとヨハネが宮に入ろうとすることを見て、施しを求めた。

3:4 ペテロは、ヨハネとともにその人を見つめて、「私たちを見なさい」と言った。

3:5 彼は何かもらえると期待して、二人に目を注いだ。

3:6 すると、ペテロは言った。「金銀は私にはない。しかし、私にあるものをあげよう。ナザレのイエス・キリストの名によって立ち上がり、歩きなさい。」

●ポイント1.「ペテロとヨハネ」とは？

※ルカの福音書22章8節～13節「過越の食事準備」(新約p.165上段)

※使徒の働き1章13節「十一使徒の組み分け」 (新約p.232)

1:13 彼らは町に入ると、泊まっている屋上の部屋に上がった。この人たちは、ペテロとヨハネとヤコブとアンデレ、ピリポとトマス、バルトロマイとマタイ、アルパヨの子ヤコブと熱心党员シモンとヤコブの子ユダであった。

●ポイント2.「美しい門」とは？

■美しい門 ヘロデの建設したエルサレム神殿の東側の「異邦人の庭」からさらに内側の「婦人の庭」に通じている門である。他の門より値打ちのある分厚い金銀とコリントしんちゅうで飾られ、壮麗を極めていたところから「美しい門」と呼ばれた。

●ポイント3.「ナザレのイエスの名によって」とは？

※ヨハネの福音書14章12節～14節「主イエスの約束」 (新約p.214)

14:12「まことに、まことに、あなたがたに言います。私を信じる者は、私が行なうわざを行ない、さらに大きなわざを行ないます。私が父のもとに行くからです。

14:13 また私は、あなたがたが私の名によって求めることは、何でもそれをしてあげます。父が子によって栄光をお受けになるためです。

14:14 あなたがたが、私の名によって何かを私に求めるなら、私がそれをしてあげます。」

◎先週のメッセージの概要【教会の誕生】

《「ペテロの言葉を受け入れた人々はバプテスマを受けた」とあります。しかも「その日に3,000人ほどが仲間に加えられた」と言うのです。バプテスマを授ける為には水が必要です。ここはエルサレムですが、水がある場所は限られています。それは、ヨハネ・マルコの家近くの、シロアムの池です。その日、大勢のユダヤ人が移動して、シロアムの池においてバプテスマを授かります。さぞかしエルサレム在住のユダヤ人たちは驚いたに違いありません。

すでにヨハネ・マルコの家には、120名以上の人々によって、教会が形成されていましたが、この日一気に大きくなったのです。

「彼らはいつも、教えを守り、交わりを持ち、パンを裂き、祈りをしていた。」これが教会です。教えとは、主イエスが語られたみ言葉です。そして重要な交わり。ダビデは、詩篇で謳っています。

『見よ。なんとという幸せなんとという楽しさだろう。兄弟たちが一つになって共に生きることは。それは頭に注がれた貴い油のようだ。主がそこにとこしえの命の祝福を命じられたからである。』と。

また「使徒たちによって多くの不思議とするしが行われていた」ことも、主イエスが使徒たちに約束されたことの成就です。主は、『まことにあなたがたに言います。私を信じる者は、私が行なうわざを行ない、さらに大きなわざを行ないます。』と言われました。

また主イエスは、新しい命令を彼らに与えられました。それは、『互いに愛し合いなさい。私があなたがたを愛したように。互いの中に愛があるなら、それによって、あなたがたが私の弟子であることを、すべての人が認めるようになります。』と。それゆえ教会は、エルサレムの民全体から好意を持たれていたのです。この時、教会は真に聖霊によって一致し、一つであったのです。》

◎お知らせ

※次回「第三主日礼拝」は、7月19日(日)教会にて行ないます。しばらくの間、夜の第二礼拝はお休みします。また「聖書の学びと祈り会」も、しばらくの間、各家庭にて分かれて、行なうことに変更となっています。